

デーモン閣下と一噌幸弘が贈る能楽入門コンサート



一噌幸弘

— 笛 —

悪魔が誘う能楽の世界へようこそ。

幽玄悪魔



デーモン閣下

— ヴォーカル&ナビゲーター —

魔暦20(2018)年11月17日(土) 15:00 開演
(14:00 開場)



長野市芸術館
NAGANO CITY ARTS CENTER

メインホール

14:30 ~ 能楽師たちによるプレトークあり!

プログラム

深山幻想記 / 能楽古典『三番三』(鈴ノ段) / 魔王(シューベルト) ほか

一噌幸弘(能管、篠笛、田楽笛、リコーダー、角笛) / デーモン閣下(ヴォーカル&ナビゲーター)

出演者

馬野正基(観世流シテカ) / 茂山千三郎(大藏流狂言方) / 田邊恭資(大倉流小鼓方) / 柿原光博(高安流大鼓方)

桜井均(金春流大鼓方) / 瀬尾高志(コントラバス) / 磯部舞子(ヴァイオリン) / 吉見征樹(タブラ)

一般 (S) ¥4,000 (A) ¥3,000 25歳以下チケット (S) ¥2,000 (A) ¥1,500 (全席指定・税込) *25歳以下チケットは公演当日25歳以下対象。入場時等に身分証明書の提示を求める場合がございます。

NCAC チケットオンライン先行発売 > 魔暦20(2018)年8月2日(木) 10:00 ~

一般発売 > 8月4日(土) 10:00 ~

長野市芸術館・NCAC チケットオンライン[インターネット予約] <http://www.nagano-arts.or.jp/>

ローソンチケット: 0570-000-407 (Lコード: 32561)

長野市芸術館・NCAC チケットセンター: 026-219-3191 [10:00 ~ 19:00 / 火曜定休]

e+ (イープラス) <http://eplus.jp>

チケットぴあ: 0570-02-9999 (Pコード: 122-443)

ながの東急プレイガイド【窓口販売】

●出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。 ●不可抗力による公演中止の場合を除き、本券の払い戻し、他公演との交換はいたしません。 ●未就学児のご入場はご遠慮いただきます。 ●車椅子席をご希望のお客様は NCAC チケットセンターへお問い合わせください。 ●駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

主催: 一般財団法人長野市文化芸術振興財団

幽玄悪魔

悪魔なのに日本の伝統文化と深く交わり続けているデーモン閣下と、安土桃山時代から続く一噌流笛方の一噌幸弘のタッグで贈る本格能楽公演。眼からウロコの知識が盛りだくさん！古典芸能入門にオススメです！！悪魔が「魔王」を能楽バージョンで歌ったら、こうなるのだ!!!!



一噌 幸弘 Yukihiro Issu

能楽師・笛演奏家・作曲家

安土桃山時代より続く能楽一噌流笛方、故一噌幸政の長男として9歳の初舞台以後「道成寺」「翁」等数々の大曲を披く。能楽師として能楽古典の第一線で活躍する一方、篠笛、自ら考案した田楽笛、リコーダー、角笛など西洋各種の笛を演奏し作曲活動も行う。山下洋輔、村治佳織、エヴァン・パーカーなど角界のアーティストと能楽古典や自作曲、クラシック、ジャズ等の演奏で共演している。重要無形文化財総合指定保持者／公式サイト <http://issuokihiro.com/>

デーモン閣下 H.E. Demon Kakka

悪魔・アーティスト

魔暦6(04)年、五世 野村万之丞遺作「怪談狂言 耳なし芳一」の脚本と出演。伝統芸と朗読の主催者「邦楽維新Collaboration」は19年目で77公演、上妻宏光(三味線)・山井綱雄(金春流)との出張舞台「能舞音楽劇 義経記」も全国21公演に達する。作品集「EXISTENCE」に一噌氏との共作曲「深山幻想記 能Rock」を収録。最新作「うただま」でも邦楽器を重用。



馬野 正基

Masaki Umano

—
観世流シテ方

観世流シテ方能楽師。1965年6月24日生まれ。馬野義男の長男。東京芸術大学邦楽科能楽専攻卒業。1989年、鏡仙会に入門。父及び河村隆司、故八世観世鏡之丞、九世観世鏡之丞に師事。3歳のとき「老松キリ」の仕舞で初舞台。7歳で観世「狸々」。2007年、大蔵流狂言方山本泰太郎・山本則孝、藤田流笛方竹市学、下掛宝生流ワキ方館田善博と「三聲会」を結成。新作・復曲能や映画、海外公演にも多数参加。2015年、ギリョウ・エビダウロスにて上演の新作能「冥府行〜ネキア」に参加。重要無形文化財総合指定保持者。公益社団法人能楽協会常議員。公益社団法人鏡仙会理事。



茂山 千三郎

Senzaburo Shigeyama

—
大蔵流狂言方

大阪芸術大学在学中より同輩の影響を受け、他ジャンルの新旧芸術との交流を試み演出家としても活躍。立川志の輔、チェンミン、夏川りみの各師ほか、京都大学総長山極寿一氏とはゴリラの一人芝居「ゴリラ楽」で学術的にコラボを披露。ミュージカルドラマ「ONATSU」では現代劇・オペラ・ミュージカル・狂言をユニットさせ好評を得る。團伊玖磨作曲のオペラ「ちゃんちき」の演出では東京三菱UFJ奨励賞を受賞。「だんご聲」「都わたり」など、新作 狂言の脚本も手掛け、環境問題をテーマとした、新作「流れ星-X」は、愛地球博その他で発表し、各地エコロジー団体より上演の要請を受ける。またFM京都のステーションにてパーソナリティーを14年間、KBS京都テレビではキャスター、レポーターを歴任。著書に「世にもおもしろい狂言」。



田邊 恭資

Kyosuke Tanabe

—
大倉流小鼓方

能楽小鼓方大倉流。公益社団法人能楽協会会員。1980年、新潟市出身。国立能楽堂能楽三役養成事業第七期研修生。今までに「乱」「獅子」「道成寺」「翁」を披露。大倉流十六世宗家・大倉源次郎(重要無形文化財各個認定)に師事。



柿原 光博

Mitsuhiro Kakihara

—
高安流大鼓方

能楽高安流大鼓方。昭和47年生。父、柿原崇志に師事し、7歳「玉之段」にて初舞台、11歳「菊慈童」にて初能以降、「石橋」、「乱」、「翁」、「鶴」、「道成寺」を披く。東京を中心とした演能活動の他に、東京、いわき、福岡で愛好者の指導も行う。東京芸術大学卒／重要無形文化財総合指定保持者／双鷹会(そうようかい)主宰。



桜井 均

Hitoshi Sakurai

—
金春流太鼓方

太鼓方金春流。1959年生まれ。故22世金春惣右衛門、三島元太郎、故大江照夫、故金春國和に師事。国立能楽堂第1期能楽研修生。重要無形文化財総合指定保持者。



瀬尾 高志

Takashi Seo

—
コントラバス

1979年札幌生まれ。コントラバスを藤澤光雄氏に師事。2001年、キューバ、アメリカ各地を旅しながらセッション・ライブを重ねる。2006年横浜ジャズプロムナードコンペティションに「石田幹雄トリオ」で出演、グランプリと横浜市民賞を受賞。板橋文夫(pf)と竹村一哲(ds)とのトリオ「FIT!」、トリスタン・ホジンガー(cello)のグループや、酒井俊、カルメンマキらシンガーとの共演、コントラバス独奏、工藤文輝、ジャン・ローレン、サスポータスなどダンサーとも共演。コントラバス集団「漢達」の低弦」主宰。横浜ジャズプロムナード、シンガポール、リオデジャネイロ、ソウルなど国内外のフェスティバルに多数参加。



磯部 舞子

Maiko Isobe

—
ヴァイオリン

「ばいよりん」という見たことも聞いたこともない言葉に心を奪われ、5歳よりヴァイオリンを始める。現在は、様々なフィールドのミュージシャンとライブ、レコーディングの日々を過ごす。ペチコの愛称でも親しまれ、都内を拠点に、北海道から沖縄まで全国を駆け巡る。辻楽師を目指している。伊藤多喜雄、小山卓治、中川五郎、早川義夫、石川浩司等と共演。



吉見 征樹

Masaki Yoshimi

—
タブラ

1984年からタブラを始める。85年より幅広い音楽を追究すべくニューヨークへ渡る。87年からはインドのムンバイにてタブラの大御所ウスタッド・アラ・ラカ・カーン氏とその息子ウスタッド・ザキール・フセイン氏に師事。タブラの可能性を追求するため、あらゆるジャンルの音楽家とのセッション、またダンス、ミュージカル、演劇などの音楽を手掛け、TV、ラジオのCM、テーマ曲、映画等の録音にも数多く携わる。その柔軟な即興性は、パーカッションでありながら、あたかもメロディ楽器のような豊かな響きをもっている。<http://sound.jp/tablin/>

- | | |
|-----------|--|
| ゴールドパートナー | (株) AOKI ホールディングス、(株)岩野商会、(株)角藤、北野建設(株)、栗田病院、(株)システムクス、信濃毎日新聞社、炭平コーポレーション(株)、(株)電算、長野信用金庫、(株)八十二銀行、不二越機械工業(株)、ホク(株)、(株)みずぎコーポレーション |
| シルバーパートナー | SBC 信越放送、(株)関電工、土屋薬局(株)、(株)中嶋製作所、長野都市ガス(株)、富国物産(株)、(株)本久 |
| ブロンズパートナー | (株)アクテック、(株)アサヒエージェンシー、(株)アスク、(株)アド・ユニティー、アペレコード、(株)インデックス、(株)エイブルデザイン、(株)エンドウ日本料理がみ、鮎レストラン大政、オフィス・マユ、金澤工業(株)、(株)杏花印刷、(株)共立プランニング、共和観光(株)チサングランド長野、(株)国際社会健全育成会、(株)コヤマ、(株)コンテンツビジョン、(株)ししとうファーズ、(株)信越ビル美装、信陽食品(株)、損害保険ジャパン日本興亜(株)、(株)第一包装企画、大日本法令印刷(株)、高沢産業(株)、(株)高見澤、テレビ信州、(株)TOSYS、東信運送(株)、(株)ながのアド・ビューロ、長野銀行、長野証券(株)、長野商工会議所、長野県信用組合、(株)長野三光、(株)ながの東急百貨店、(株)長野舞台、日本生命保険相互会社 長野支社、日本ピアノホールディング(株)、(株)ヒオキ楽器、(株)ピークス、富士通(株)長野支社、フレックスジャパン(株)、ベイックコーポレーション(株)、松代金属(株)、(株)マルチ生産商、マルコム(株)、ミツヤホーム(株)、明治安田生命 長野支社、NPO 法人 メディカルチェック、ホテルメトロポリタン長野、(株)守谷商会 |



長野市芸術館 NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地

- | | |
|----|---|
| 電車 | 長野電鉄長野駅から乗車(市役所前駅にはA特急は停車しません)「市役所前駅」で下車、「市役所前駅」交差点から国道19号(昭和通り)を緑町方面へ進む(乗車時間約1分、徒歩約5分、約300m) |
| 徒歩 | 長野大通りを榑堂・善光寺下方面へ進む、「市役所前駅」交差点を右折(約850m、約15分) |
| バス | ◎長野駅4番乗り場(駅前ロータリー)より、アルピコ交通 [45]北屋島行き [46]大豆島東団地行き・保科温泉行き [48]金井山行き・金井山経由松代温泉行きに乗り、「市役所前」バス停で下車、歩道橋を渡ってすぐ(乗車時間約5分、徒歩約1分)
◎7番乗り場(アルピコ交通長野駅前総合案内所前)より、中心市街地循環バス「ぐるりん号」(一方方向循環)に乗り、「市役所前」バス停で下車、長野大通りを長野駅方面へ戻り、「市役所前駅」交差点を左折(乗車時間約5分、徒歩約5分、約300m) |
| 車 | ◎上信越自動車道 長野ICから20分程度 ◎上信越自動車道 須坂長野ICから25分程度 |

※駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。